

# 第4回口一カルSDGs四国表彰 活動報告

徳島県立城西高等学校神山校

1 はじめに



2019年

人が消え  
活気がなくなってしまう



当時は、美味しい  
お米の生産地！

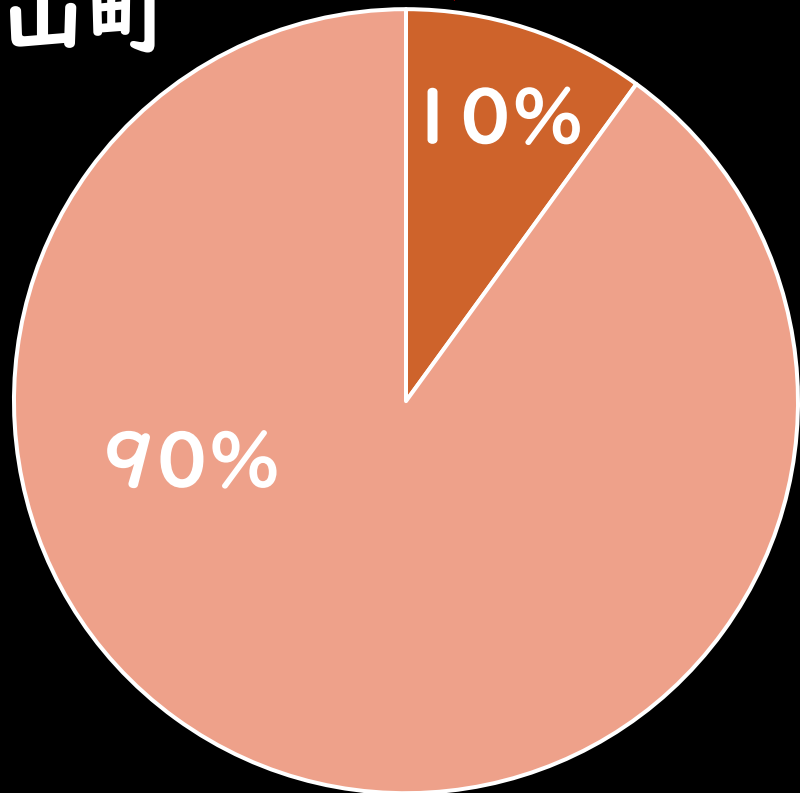
2024年



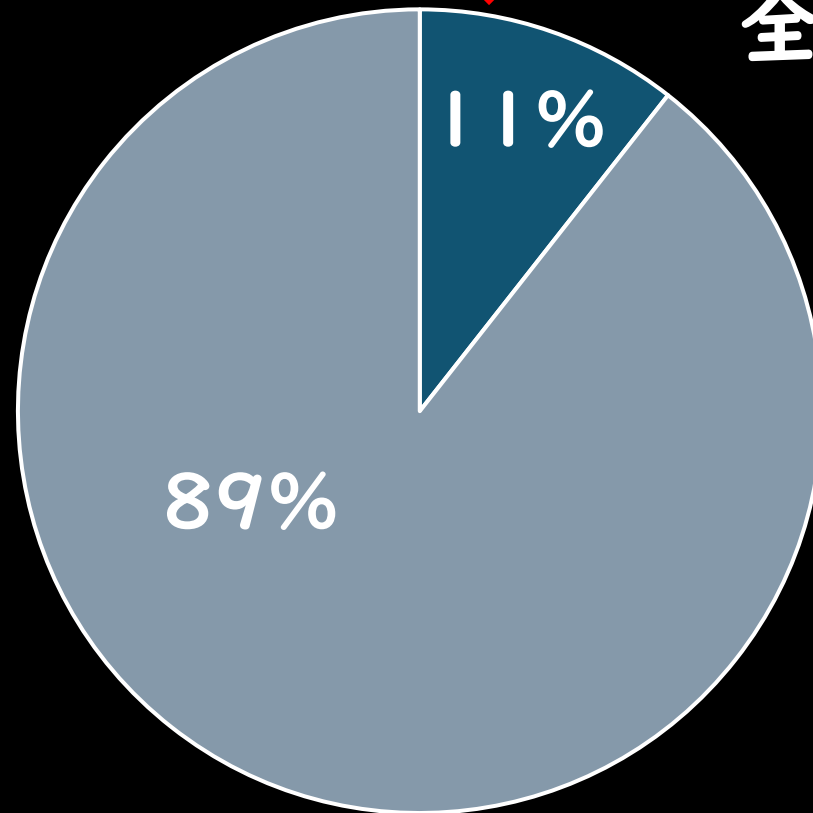
# 1 はじめに

## 耕作放棄地面積

神山町



全国



同じような状況は全国でも起こっているからこそ  
神山から再生モデルを発信!

## 2 活動目的及び活動目標

### これまでの取組

#### 石積み修復



#### シードバンク活動

#### 有機農法による作物栽培



#### 加工品の販売

# 持続可能な循環型農業の実践

- ・継続的に販売できる商品が少ない・・・
- ・「にぎわい」を取り戻せていない・・・

## 2 活動目的及び活動目標

### 活動目的

まめのくぼを畑として復活させ、  
**憩いの場**として人が集まる場にする！

### 活動目標

- (1) 継続的な景観整備・作物栽培
- (2) 「地域資源」を活用した商品開発
- (3) 人が集まるイベントの開催
- (4) 活動を軸にした情報発信



### 3 活動内容 (1) 「まめのくぼ」での継続的な景観整備・作物栽培

#### 景観整備



### 3 活動内容 (1)「まめのくぼ」での継続的な景観整備・作物栽培

## 景観整備

(一社)石積み学校 金子玲央さん



### 空石積み

その場にある石を利用して  
石積みを組む工法

### 3 活動内容 (1)「まめのくぼ」での継続的な景観整備・作物栽培

## 作物栽培

### シードバンク活動

#### 神山小麦

- ・神山で70年以上栽培されてきた  
在来種
- ・今年度は、約20aで330kgを収穫！



#### 源平イモ

- ・徳島県の伝統野菜で県内企業  
から栽培を依頼





### 3 活動内容 (1)「まめのくぼ」での継続的な景観整備・作物栽培

## 作物栽培

○とくしま生物多様性活動認証制度(レベル1)認証!  
教育機関で初!



徳島県立城西高等学校神山校

とくしま生物多様性活動認証制度  
生物多様性を守るために「生きもの」に配慮した農の実践に対する  
認証制度

○有機JAS取得



里山でよく見られる  
生き物がたくさ  
ん!

### 3 活動内容 (2) 「まめのくぼ」や「地域」の資源を活用した商品開発

#### ○「神山」をコンセプトにした商品

【昨年度以前】

#### 神山小麦使用の餃子定食



#### 神山小麦使用麺を使ったラーメン



### 3 活動内容 (2) 「まめのくぼ」や「地域」の資源を活用した商品開発

○「神山」をコンセプトにした商品

【今年度の商品】

『ス

とくしま特選ブランドに認定!



スタヂ  
神山校産  
(JGAP認証済)



トウガラシ  
産  
(まめのくぼ産)



スタヂ果皮 + トウガラシ + 食塩

「(株)タカラ食品」に瓶詰めを依頼

### 3 活動内容 (2) 「まめのくぼ」や「地域」の資源を活用した商品開発

○「神山」をコンセプトにした商品

【今年度の商品】

『スタチ胡椒ソーセージ』



田中美和さんと試作

「自然派ハム工房 リーベフラウ」



近藤保仁 社長

### 3 活動内容 (2) 「まめのくぼ」や「地域」の資源を活用した商品開発

○「神山」をコンセプトにした商品

【今年度の商品】

『スタチソーセージ』



かまパン&ストア

600パック以上  
販売!

『サルシツチャパン』



### 3 活動内容 (2) 「まめのくぼ」や「地域」の資源を活用した商品開発

#### ○焼きそばの販売



ソース味



スタチ塩味

『**神山小麦麺**』 「(株)マルメン製麺所」に製造依頼



・神山小麦を6割配合    ・通常より色が濃い!

#### 『こだわった具材』

すだちソーセージ

JGAP認証を得たスタチ果皮を  
配合したオリジナルソーセージ

ジャガイモ

神山校で収穫したジャガイモ

ソース

国産有機野菜・果実にこだわっておられる  
(株)光食品のソース

阿波九条ネギ

農林水産大臣賞受賞!  
戎農園の九条ネギ

阿波美豚の粗挽き肉

リーベフラウの店頭には置いていない粗挽き肉  
焼きそばの太麺とよく絡む

# 3 活動内容 (2) 「まめのくぼ」や「地域」の資源を活用した商品開発

## ○焼きそばの販売

### 【試食会】



栗飯原オーナー夫妻・河野雅俊町長  
「太麺が焼きそばに合っていて美味しい！」  
と評価をいただき手応え十分！



販売前日に徳島新聞に掲載！

# 3 活動内容 (2) 「まめのくぼ」や「地域」の資源を活用した商品開発

## ○焼きそばの販売





### 3 活動内容 (3)「まめのくぼ」に人が集まるイベントの開催

#### 『まめのくぼの集い』

○幅広い世代がまめのくぼに集合！

○神山小麦のスコーン

ウメジュース・水出し緑茶を提供！

小学生も！



### 3 活動内容 (3)「まめのくぼ」に人が集まるイベントの開催 『まめのくぼの集い』

多くのヒントを得た!

昔は、この辺りで牛を  
ようけ飼いよったんじゃ。



まめのくぼに来ようと思  
うと坂が多くて大変。

若い人の話し声が家  
まで聞こえるように  
なったらええなあ。

### 3 活動内容 (3)「まめのくぼ」に人が集まるイベントの開催

## 『まめのくぼで散歩』

○地域に昔から住んでおられる方に  
まめのくぼを紹介していただきました!!



### 3 活動内容 (3)「まめのくぼ」に人が集まるイベントの開催

## 『まめのくぼマップ作り』

○地域の方とともにまめのくぼを散策し、マップを作成！  
新たなまめのくぼを再発見！



### 3 活動内容 (3)「まめのくぼ」に人が集まるイベントの開催

## 『まめのくぼでリース作りのワークショップ』

### ○まめのくぼで材料を調達し、リース作り



### 3 活動内容 (4)「まめのくぼ」での活動を軸にした情報発信

○エコプロ(SDGs Week EXPO)2024出展

・国内6万人以上が参加する国内最大の環境展！



オンライン交流会の実施



# 3 活動内容 (4) 「まめのくぼ」での活動を軸にした情報発信

○学校ホームページ  
・昨年4月から50件以上



○インスタグラム



# 3 活動内容 (4) 「まめのくぼ」での活動を軸にした情報発信

## ○パンフレット

**まめのくぼと昆虫**

見たまめのくぼでは、昆虫や動物の収集と、その生き物たちについて学ぶ活動を行っています。生き物たちはまめのくぼの生態系に欠かせない存在です。生き物たちと共生するために、生き物たちを大切に育てています。

アキアカネ	ショウリョウバッタ	カマキリ
<p>名前: アキアカネ 体長: 40mm~50mm 特徴: 赤い腹部と黒い翅が特徴的。幼虫は水辺に生息する。</p>	<p>名前: ショウリョウバッタ 体長: 45mm~80mm 特徴: 緑色の体と長い後脚。乾燥した環境に生息する。</p>	<p>名前: カマキリ 体長: 45mm~ 特徴: 緑色の体と大きな鎌状の足。木々に生息する。</p>

城西高等学校 神山校

まめのくぼパンフレット

## まめのくぼの歴史

農業の 佐藤先生  
昭和  
まめのくぼの歴史は、昭和の初期に始まりました。その当時は、農業の発展に伴って、環境破壊が進んでいました。その結果、多くの生き物が絶滅してしまいました。そこで、生き物たちを守るために、まめのくぼを創設しました。

## まめのくぼとSDGs

まめのくぼで行っている石積みは、その土地にある材料を繰り返し使うことができます。また、その適度な空きスペースには、様々な生き物が住んでいます。

道の駅にも置かせてください!

私たちがまめのくぼをもっと知ってもらいたい!

まめのくぼプロジェクトメンバーです

まめのくぼで採れた小麦を加工

神山町で行われた School Food Forum でまめのくぼを紹介

スタチ入りのまめのくぼパンを食べてもらう

この技術を「まめのくぼ」の石積み修復活動もおこなっています。毎年石積み学校の方に来てもらい、試行錯誤しながら協力して取り組んでいます。

週した神山小麦。2017年に神山校ではその種をもらい、まめのくぼで栽培しています。今ではシートパックとして、私たちもその種を受け継いでいます。



### 3 活動内容 (4)「まめのくぼ」での活動を軸にした情報発信

#### ○メディア掲載

神山町公式

YouTubeチャンネル

#### 新聞記事

・徳島新聞さんに多数掲載されました



これら以外にも掲載多数!

## 4 成果と今後の課題



多くの人の目をまめのくぼや神山町に  
向けることができた!



## 4 成果と今後の課題

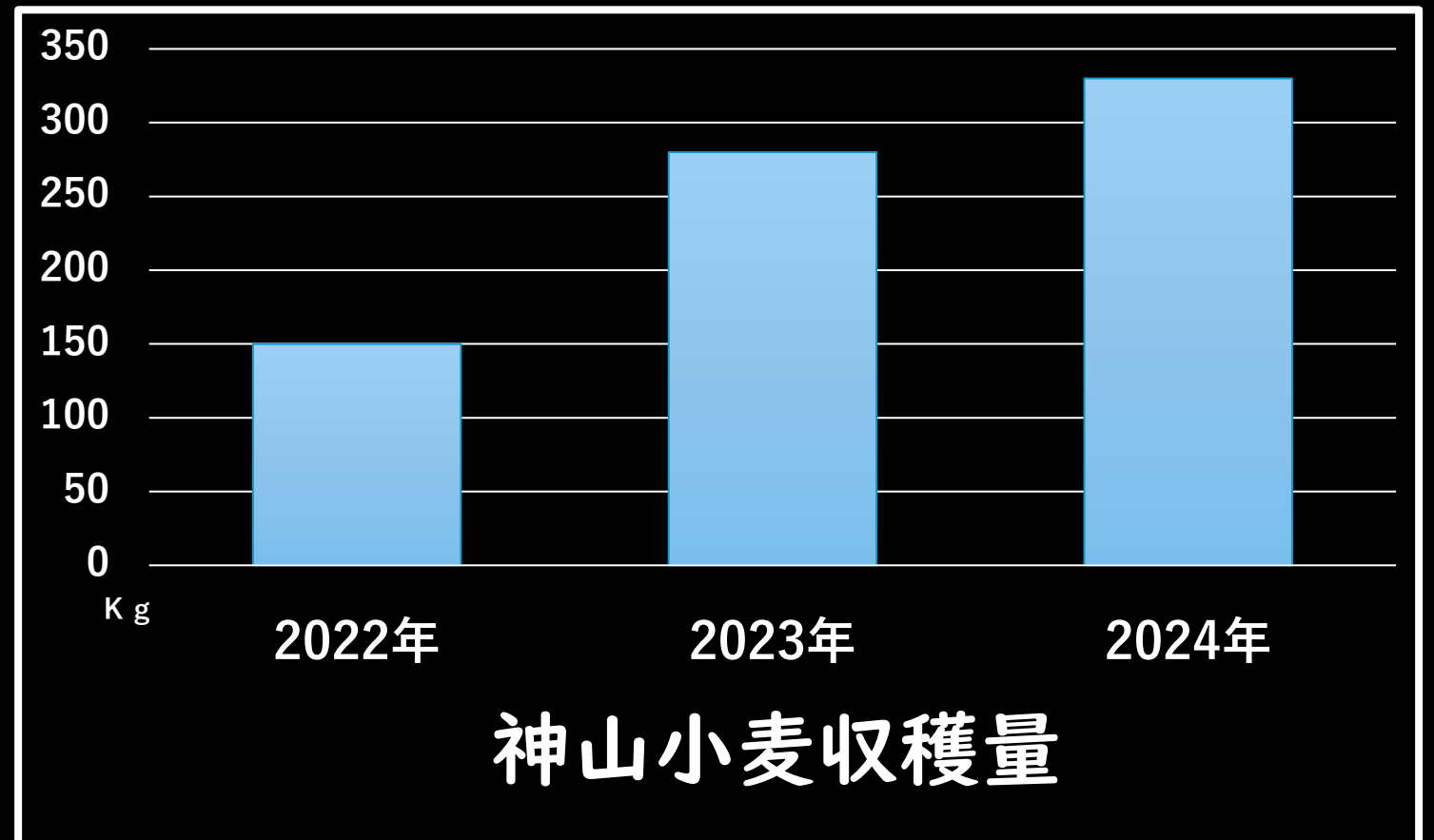
### よりよい商品開発

- ・明確なコンセプトにストーリー性を乗せる！  
→ 高校や地域資源を生かした商品開発
- ・販売数の増加に伴って、商品が必要に！  
→ 企業などと連携した製造数の増加

継続した商品開発

## 4 成果と今後の課題

# 機械化により、小麦の収量が増加



## 4 成果と今後の課題

# ➡ 農福連携

小規模共同作業所「うめっこ」



30kgの小麦の選別を依頼

## 4 成果と今後の課題

# ➡ 継続的な情報発信



- ・全国規模で開催される展示会への出展
- ・様々なメディアを通じた情報発信



新聞取材の様子

# 日々の活動の充実

#### 4 成果と今後の課題

### ➡ 人が集まる場の創出

私たちが  
やるしかない!!

・人が集まる機会を作る必要性を感じた！

→ 継続的に実施

→ まめのくぼの課題

○ 坂が多い

○ 水道、トイレがない

気軽に集まれる場に

# 5 まとめ



## つながり





憩いの場所へ



耕作放棄地の再生モデルとして、  
全国に「まめのくぼ」の情報発信

